

2020年度 第1回 高大連携フォーラム 実施報告

オンラインにて「混迷する大学入試改革をいかに乗り越えるか ～with コロナの時代に求められるものは～」をテーマにフォーラムを開催した。

日時： 2020年9月4日（金）18:00～19:30

会場： オンライン（ZOOM）にて

演題： 「混迷する大学入試改革を乗り越えて～世界比較の視点と横浜市立大学の事例から～」

講師： 出光 直樹氏

（横浜市立大学 学務・教務部アドミッション課 専門職・学務准教授）

講演内容： 2021年度の大学入学者選抜は、改革施策の頓挫とともにコロナ禍にも翻弄されて、混迷の様相を呈している。そもそも日本の高大接続は、諸外国では当たり前のインフラを欠いたままに、一部の入試機能だけが肥大化する独特なスタイルを作り上げてきた。高大接続で取り組むべき課題の本質を見極めるとともに、横浜市立大学の事例も紹介しながら、各大学において適切な入試の在り方をデザインするための視点を考える。

参加者数： 83名

会員大学	14名
会員大学外	50名
その他	19名（うち高校 6名）
合計	83名

プログラム： ①開会挨拶：大澤茂男氏（大阪青山大学 副学長、高大連携部会推進委員会 委員長）

②講演（60分）：出光直樹氏（横浜市立大学 学務・教務部アドミッション課 専門職・学務准教授）

③質疑応答（30分）

④閉会挨拶：秋田成司氏（大阪府立大学 副学長・高大接続室長、高大連携部会 推進副委員長）

参加者アンケート結果：別紙のとおり

講演資料抜粋

2020/9/4 大学コンソーシアム大阪 2020年度高大連携フォーラム 1

**混迷する大学入試改革を乗り越えて
～世界比較の視点と横浜市立大学の事例から～**

I. 世界比較の視点で高大接続改革を考える
II. 横浜市立大学の事例から

出光 直樹
横浜市立大学 アドミッション課
専門職・学務准教授
<http://www.idemitsu.info/>

後日の質問・相談は、平日の日中に遠慮なく以下の連絡先にどうぞ。
045-787-2055（横浜市立大学 アドミッションズセンター）

9/5（土）9:30～11:00 私のオンライン・サロン「出光ゼミ」を
Zoom 開催します。参加希望の方は naoki@idemitsu.info まで。

2020/9/4 大学コンソーシアム大阪 2020年度高大連携フォーラム 3

I. 世界比較の視点で高大接続改革を考える

1. 世界的に特殊な日本の高大接続
2. 結局中途半端な日本の高大接続改革
3. 高校生を“その気”にさせる大学への道筋を、いかに“デザイン”するか